



2023. 12. 15. №1439  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行＝指導部漁業振興課  
<http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

### 1. 伊豆漁協南伊豆支所青年部が県知事賞を受賞！ — 県青年・女性漁業者交流大会 —

県と本会は、去る11月8日に県水産・海洋技術研究所の本所及び伊豆分場をオンラインで繋ぎ、第29回県青年・女性漁業者交流大会を開催しました。

大会では、県経済産業部水産・海洋局の山下局長による主催者あいさつ、審査委員紹介、来賓紹介の後、以下の発表が行われました。

＜実績活動発表＞

『水産教室を通してつながる南伊豆青年部』

伊豆漁業協同組合南伊豆支所青年部 平山 善太郎 さん

発表終了後、浜名湖垂下あさり研究会、清水漁協用宗支所青壮年部、沼津市漁業協同組合青壮年部連絡協議会の3件について活動報告が行われている間に、審査委員6名（審査委員長：萩原快次県水産・海洋技術研究所長）により厳正な審査を実施した結果、県知事賞を受賞することとなりました。

県知事賞を受賞した伊豆漁協南伊豆支所青年部は、来年3月に東京で開催予定の全国大会に県代表として推薦されました。

### 2. 自民党県連・農林水産対策連絡協議会への要望を実施

去る11月6日午後、静岡市の「もくせい会館」において、自民党県連の農林水産対策連絡協議会（会長：鳥澤由克県議、他県議14名参加）に本会副会長及び県水産振興推進協議会の構成団体代表者らが出席し、6月30日に開催した県漁協組合長会議で承認された「安全性確保のための漁港・港湾整備等について」、「水産業に係る大型予算の確保について」などを含む5項目の水産施策及び5項目の水産予算編成の要望書を提出するとともに、水産に関する課題についての意見交換等を行いました。

### 3. こども食堂活動団体に養殖まだいの切身を提供！ — 沼津産の養殖まだいをPR —

本会では、本年度も海面養殖業高度化推進事業を活用し、静岡漁協及び内浦漁協の組合員により生産された、「沼津産養殖まだい」のフィーレ約35kg分を富士宮市、御殿場市、裾野市、長泉町、函南町のこども食堂などの活動を行っている11団体へ寄贈しています。

11月28日には、富士宮市で開催したこども食堂で塩焼きや鯛めしが提供されました。

また、啓発用のクリアファイル等の提供により、県内水産業についての知識を学んでもらいました。

**安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう**

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

### 4. シラスウナギの密漁にかかる罰則が強化されました！

改正漁業法に基づく措置により、12月1日以降シラスウナギ漁は「特別採捕」から「許可漁業」に変更され、密漁に対する罰則は従来の「6ヵ月以下の懲役または10万円以下の罰金」から「3年以下の懲役または3,000万円以下の罰金」となりました。

また、来年12月からは水産流通適正化法が適用され、既に始まっているアワビ・ナマコと同様に、漁獲されたシラスウナギに漁獲番号を割り振り、事業者間の取引を管理することとなります。

### 5. 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰 — 田子の浦漁協が受賞！ —

水産庁は令和5年度「漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰」の受賞者として、ゴールド賞2団体、シルバー賞2団体、ブロンズ賞1団体の計5団体を決定し、本県の田子の浦漁協がゴールド賞を受賞することとなりました。

ゴールド賞はシルバー賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算7年以上発生していない団体に贈られる賞です。

田子の浦漁協は、海難防止講習会の開催やライフジャケット着用の呼びかけを通じた海難防止活動を実施した取組が評価され受賞となりました。

ここに田子の浦漁協の受賞を心よりお喜び申し上げ、今後も継続して安全対策に取り組んでいただけるようお願い致します。

### 6. 食の都しずおかレストランフェア今年も開催中！

県では、「食材の王国」の場の力を活かし、地域で生産されたものを地域で「おいしく、楽しく、賢くいただく」という静岡ならではの食文化を振興し、国内外の人々を惹きつける「食の都づくり」に取り組んでいます。

県民や来県者の皆様に、地域の旬の食材や料理を味わい、「食の都しずおか」ならではの食や食文化を体験いただくため、今年も下記のとおり「食の都しずおかレストランフェア」を開催していますので、興味のある方は、この機会に公式ホームページを参照のうえ参加くださるようお願い致します。

【開催期間】令和5年10月1日（日）～ 令和6年1月31日（水）まで

【開催場所】静岡県内ふじのくに食の都づくり仕事人店舗（公式HP参照）

【公式HP】<https://fujinokuni.shokunomiyako-shizuoka.pref.shizuoka.jp/restaurantfair2023/>

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

**漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう**